

事業者向け

放課後等デイサービス 自己評価表 じらふ長居

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			同時間帯では2組の療育を行い、1人ずつ職員を配置しています
	2	職員の配置数は適切であるか	4			制度上の適正人数を配置しています
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			毎月会議を開催し、支援や業務の共有、見直しをおこなっています
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			評価表以外にも適宜アンケートを行い、サービスのニーズ調査を行っています
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	3		大領COCOROとしては公開済み じらふ長居としては初年度の自己評価です
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1		大阪市から専門家により実地検証を受け、支援についてのアドバイスやコメントをいただいている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			職員、パートスタッフ向けの勉強会を適宜開催しています。他にも、専門家による研修にも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			半年に1回のモニタリングと、年3回のアセスメントを実施し、必要に応じて計画の見直しを行っています
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			NCプログラム、CLMプログラム、特性シート、重要な9つのコミュニケーションチェックリストなどを用いてアセスメントしています
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			毎日のプログラムを職員間で共有し、プログラム実施について話し合う時間を設けています
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			使用するプログラムは固定していますが、遊びの内容は目的に応じて、毎回違うものを提供しています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	3		平日、休日問わず、統一された時間帯での療育を実施しています
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			お子様のアセスメントをもとに、個別プログラム・集団プログラムに関する計画を立てています
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			毎日、職員間の打ち合わせを行い、当日のプログラムの動きを確認しています
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			毎日、振り返りを行い、気づきの共有やプログラムの見直しを行っています
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			記録を参照、支援について振り返りを行っています

	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1		半年に1回の計画の見直しと、適宜療育相談を行っています。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4			
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			日々関わっているスタッフが参加するよう調整しています
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			保護者様より学校の行事等について聞き取りを行っています
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	1	現在受け入れはありません
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4			
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1	1	専門療育修了後も次のステージに移行するための引継ぎ資料を個別で作成、提供しています
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			SSWや他の専門機関とも連携しながら、支援を行っています
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	2	
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3		区の子ども部会にて療育の実践報告をさせていただきました
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			ご家族の方とやり取りする時間を毎回取るようにしています。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特レーニング等の支援を行っているか	4			専門療育の保護者研修のほか、オンラインでのミニセミナーを開催しています
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			丁寧にご説明できるよう努めています
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			適宜LINEを活用しながら、ご相談をいただき、必要に応じて支援ツールの提案、提供をさせていただいています
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1		月に1回程度、保護者懇親会を開催し、保護者様同士の意見交換の場を提供しています

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			会報はありませんが、法人の会報への掲載や、適宜SNSを活用して活動の様子を発信しています
	35	個人情報に十分注意しているか	4			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			LINEを活用して療育相談や、じらふノート(連絡帳)に記入していただき療育中に面談時間を確保するなどを行っています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	3	今後、検討していきたいと考えています
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			ご家族により分かりやすい周知の方法について検討していきます
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	1		法人内の危機管理委員会とも連携して、非常災害についての対応を日々検討しているところです
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1		人権・虐待予防については全スタッフ向けに毎年実施しています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			支援計画に掲載し、保護者に説明を行っています 手添えによる支援についても、説明させていただいている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1		保護者様からの聞き取りを行っています
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			